



農山漁村・土地改良は 未来への礎

スマート農業実証ほ場で、実装に向けた成果と課題を検討

農林水産関係予算の安定的な確保に向けて

令和四年度予算の議論が始動
6月18日、予算編成の方向を示す骨太の方針（経済財政運営と改革の基本方針）2021が決定しました。

令和四年度予算編成に向け、新型コロナウイルス感染症の克服を最優先としながら、ポストコロナの持続的成長につながるグリーン社会の実現、デジタル化、活力ある地方創り、少子化対策を4つの柱にし、力強い成長を実現するための骨太の方針が示されました。方針策定にあたっては、皆様方のご要望等をしつかり政府に要望して参りました。

農林水産分野においては、①防災・減災・国土強靱化に向け、ため池の整備、森林整備・治山対策、流域治水等の推進、②農林水産業の成長産業化に向け、輸出の促進を始めみどりの食料システム戦略、スマート農業の実装加速、土地改良事業の推進、エリートツリーによる再造林等適正な森林管理、木材利用促進、持続的な水産業の推進等、③個性を生かした地域づくりに向け、地域づくり人材の確保、農山漁村体験の推進、過疎地域等条件不利地域対策等

経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2021（抜粋）

○防災・減災、国土強靱化

気候変動の影響により激甚化・頻発化する水害・土砂災害や高潮・高波への対策として、堤防・ダム・砂防堰堤・下水道・ため池の整備、森林整備・治山対策、ダムの事前放流・堆砂対策、線状降水帯等の予測精度向上、グリーンインフラの活用・・・など、流域全体を俯瞰した流域治水を推進する。

○輸出を始めとした農林水産業の成長産業化

人口減少に伴う国内市場縮小や農林漁業者の減少、気候変動等に対応するため、農林水産業全般にわたる改革を力強く進め、成長産業としつつ、所得の向上、活力ある農山漁村の実現、食料安全保障の確立を図る。

中山間地域等を含めた生産基盤の確保・強化に向け、スマート農林水産業の実装加速化、支援サービス事業の育成等を推進するほか、農地バンクの機能強化等による農地の集約と最大限の利用、多様な人材確保と担い手育成、新たな農業・農村ビジネス展開を大胆に進める仕組みを検討する。土地改良事業や家畜疾病対策を推進するとともに、広域捕獲等の鳥獣対策を強化する。

新たな「森林・林業基本計画」に基づき、エリートツリーによる再造林等適正な森林管理、持続的な経営体の育成、都市での木材利用促進等を進める。

新漁業法に基づく新たな資源管理や養殖業の成長産業化、漁業者の経営安定、不漁問題に対応した持続的な水産業を推進する。

○分散型国づくりと個性を生かした地域づくり

地域づくり人材の確保や農山漁村体験を推進し、過疎地域、離島、豪雪地帯、半島、奄美、小笠原等の条件不利地域対策に取り組む。

※骨太の方針・成長戦略実行計画、みどりの食料システム戦略、森林・林業基本計画の詳細は宮崎雅夫公式ホームページからご覧ください。 <https://miyazaki-noson.jp/information/#seisaku>

が位置づけられています。
5月18日の参議院農林水産委員会では、野上農林水産大臣に対し、予算確保に向けた大臣の意気込みを伺い前向きな答弁も頂きました。
骨太の方針と併せ成長戦略実行計画も決定され、これから、概算要求活動が本格化しますが、皆様方のご意見・ご要望を踏まえしっかりと対応して参ります。

みどりの食料システム戦略

5月12日、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するみどりの食料システム戦略が決定しました。

新たな森林・林業基本計画

6月15日、森林を適切に管理し、林業・木材産業を将来にわたり続けられるようにする「グリーン成長」を目指す新たな森林・林業基本計画が閣議決定しました。

皆様方の声を国政へ届けています



5月18日参議院農林水産委員会で質問

R4予算の確保、土地改良長期計画の閣議決定を踏まえた事業推進策、ため池工事特措法に基づくため池対策の推進、流域治水推進に向けた関係省庁の連携・農地農業用施設の活用、農業用水利用の柔軟な対応、土地改良区の運営体制の強化に向けた取組等について、農林水産大臣等に見解を質しました。



5月12日参議院資源エネルギーに関する調査会で質問

今後のエネルギー基本計画の見直しの検討状況と目標実現に向けた支援策、再エネの主力電源化に向けた取組の促進とエネルギー安全保障について政府に質すとともに、2050年カーボンニュートラル実現に向けた関係省庁の連携と国民の理解促進を要望しました。



4月23日地方創生及び消費者問題に関する特別委員会で質問

取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律案に関し農産物のネット販売・トラブルの現状、消費者の利益保護に向けた法案の意義、苦情処理や紛争処理の対応策等について、消費者問題担当大臣等に対し質問を行いました。



国会よもやま話

国会議事堂中庭の池

鯉が泳いでいる中庭の池には意外な使われ方がありました。池と言いながら、実は外気取り入れ口(上部の緑色の箇所)になっており、昔はここから冷気を取り入れており、馬車で登院する議員が多かった時代は馬の水飲み場としても活用されていたそうです。

よく見ると獅子の口から水が出ていますが、獅子の表情はまじめで喜怒哀楽等国民の様々な表情を表していると言われています。国会見学の際は、ちょっと注意して見てください。



宮崎雅夫の東奔西走

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、活動しました。



森林整備・治山事業促進協議連で財政省へ予算要請



棚田支援の提言を坂本地方創生担当大臣に申入れ



広島県下で国政報告



兵庫県下で土地改良区の皆さんと意見交換



農林水産業を推進する候補者の選挙応援に駆けつけ



長野県下で国政報告



静岡県下で国政報告



各国大使館を表敬し日本の素晴らしさをPR

宮崎雅夫通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

参議院議員 宮崎雅夫 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 610 号室

電話：03-6550-0610 Fax：03-6551-0610

Mail：masao_miyazaki01@sangiin.go.jp

宮崎雅夫

検索

●ホームページ： <https://miyazaki-noson.jp/>

●Facebook： <https://www.facebook.com/miyazakinoson/>

●LINE： <http://nav.cx/nSLukr>